

目次

日本語版への序文

I.

序文

17

第二章 オリエンテーション

タイムール以後

26

複数のグローバルヒストリー

29

ヨーロッパの膨張の歴史を再考する

41

中世のユーラシア

60

第二章 ユーラシアと「発見の時代」

西洋の勃興 90

イスラーム世界がもたらしたつり合い 122

東アジアの「長期の二六世紀」 142

ヨーロッパとの比較 151

結論 158

第三章 近世の均衡

野心の限界——「広い世界」におけるヨーロッパ人 166

陸の帝国主義——モスクワ大公国からロシアへ 184

東アジアの刷新 194

緊張下のイスラーム帝国 210

ユーラシアにおけるヨーロッパの位置 234

第四章 ユーラシア革命

地政学上の革命 246

大分岐 280

諸文化の比較 298

展望 317

第五章 時間との競争

ユーラシアの節目 330

西洋を創造する 334

世界経済に向かつて 352

「大ヨーロッパ」の最前線 363

不確かな帝国 380

時間との競争 400

原註